

2011年9月28日
株式会社セガ
株式会社ディー・エヌ・エー

セガ、日本国内のゲームソフトメーカーとして初めて 中国版「Mobage」にスマートフォン向けアプリ 4 タイトルを提供

株式会社セガ（本社：東京、代表取締役社長 COO：臼井^{おきたね}興胤、以下セガ）は、株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：守安功、以下 DeNA）が中国子会社の上海縦游ネットワーク技術有限公司（本社：上海、総経理：王勇、通称：DeNA China）を通じて運営する中国版「Mobage（中国語名：夢宝谷(*1)）」にて、2011年9月28日より Android(*2) 端末用アプリ 4 タイトルを順次提供いたします。

今回セガが中国版「Mobage」に提供するアプリは、9月28日よりサービスを開始した『喜羊羊（シーヤンヤン）タワーディフェンス』と、10月よりサービス開始を予定している『喜羊羊 ジャンプ』、『喜羊羊 連連看（レンレンカン）』、『ぷよぷよフィーバー TOUCH』の計4タイトルです。『喜羊羊』シリーズの3タイトルは中国の人気キャラクター「喜羊羊と灰太狼（ホイタイラン）」のライセンスを受けて制作されたタイトルで、『ぷよぷよ』は世界中にユーザーを持つ定番パズルゲームです。

セガは、2007年より中国において40タイトル以上のフィーチャーフォン向けモバイルコンテンツの展開実績があり、このたびの中国版「Mobage」へのコンテンツ提供は、日本国内のゲームソフトメーカーとしては初めてとなります。

DeNAは、2011年7月末に中国版「Mobage」の本格展開を開始しています。今後、中国現地のゲームソフトメーカーだけでなく、日本国内のゲームソフトメーカーとも積極的に協力し、中国版「Mobage」で提供するタイトルの拡充を図ります。

昨今の中国におけるスマートフォンの急速な普及により、今後はスマートフォン向けソーシャルゲーム市場のいっそうの拡大が予想されております。本取り組みを通じて、DeNAは中国版「Mobage」を通じたさらなる価値提供を図り、セガは成長著しい中国のソーシャルゲーム市場での顧客接点の拡大を目指します。

【タイトル概要】

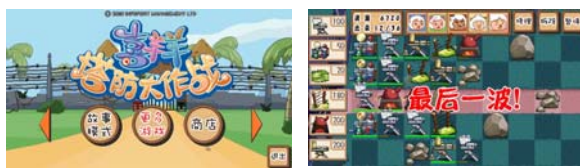
タイトル名：喜羊羊 タワーディフェンス

（中国名：喜羊羊 塔防大作战(*1)）

ゲーム内容：羊 vs 狼という「喜羊羊と灰太狼」の世界観を活かしたシミュレーションゲーム

配信日：配信中

著作権表記：(C) SEGA/(c) & TM INFOPORT MANAGEMENT LIMITED

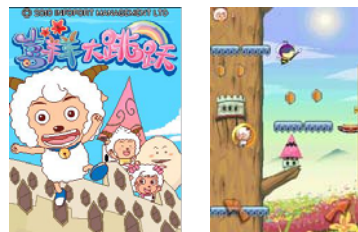


タイトル名：喜羊羊 ジャンプ（中国名：喜羊羊 大跳躍(*1)）

ゲーム内容：ジャイロセンサーで直感的なプレイが可能なカジュアルアクションゲーム

配信日：2011年10月予定

著作権表記：(C) SEGA/(c) & TM INFOPORT MANAGEMENT LIMITED

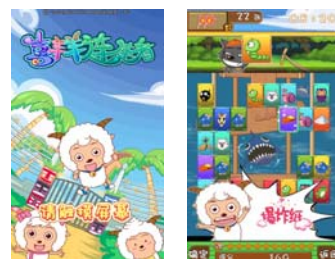


タイトル名：喜羊羊 連連看（中国名：喜羊羊 連連看(*1)）

ゲーム内容：中国で定番のパズルにアクション要素を追加したパズルゲーム

配信日：2011年10月予定

著作権表記：(C) SEGA/(c) & TM INFOPORT MANAGEMENT LIMITED





- NEWS RELEASE -

タイトル名 : ふよふよフィーバー TOUCH
(中国名:魔法気泡(*1))
ゲーム内容 : 定番落ちものパズルゲーム
配信日 : 2011年10月予定
著作権表記 : (C) SEGA

